

はにい

未来へ描く

平成25年2月21日

幼稚園の造形展です。

園庭では、子どもたちが木に釘を打ち付け創った家、室内では、1年間に制作した絵やモニュメントが、宝箱を広げたように飾ってありました。

絵は下の写真のように、一人一人、年度初めから制作順につながれ展示されています。

年少さん（3歳児）のクラスです。一人一人の作品に先生のコメントが書かれていました。



< ○○さんの作品 >

(先生のコメント)



いつも笑顔で、活発に遊ぶ○○さんの周りには常にお友だちがたくさんいます。楽しそうな遊びを見つけると積極的に入っていき、多くの子と関わることが出来ます。

描く絵からも、人を明るくするようなパワーが伝わってくるようです。

3枚目は、様々な包装紙から好きなものを選んで貼り「お花」を表現しました。

4枚目はじっくりと時間をかけて塗りこみました。

5枚目は「よこはま行きのきれいな電車」を描き、輝く未来へと連れて行ってくれるような作品となりました。

先生のコメントは、作品に対する尊敬の念を持って書かれているようです。

お父さんは子どもの作品とともに、先生のコメントを一枚一枚カメラに収めていました。